

令和4年度 福島県芸術祭主催行事

第60回福島県吹奏楽コンクール 開催要項

(中学校 I 部、高等学校 I 部、大学の部、職場・一般の部)

1. 趣 旨 県内5支部より選抜された代表が一堂に会して、日頃の練習の成果を発表し吹奏楽による音楽の普及を図ると共に、東北大会の予選をかねる。
2. 主 催 福島県吹奏楽連盟、福島県、福島県教育委員会、
福島県芸術文化団体連合会、朝日新聞社
3. 共 催 福島県高等学校文化連盟
4. 後 援 いわき市教育委員会、福島県小学校長会、福島県中学校長会、
福島県高等学校長協会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局
ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島
5. 協 賛 (株)ヤマハミュージックジャパン
6. 主 管 福島県吹奏楽連盟いわき支部
7. 期 日 令和4年 8月 6日(土) 中学校 I 部
令和4年 8月 7日(日) 高等学校 I 部、大学の部、職場・一般の部
8. 場 所 いわき芸術文化交流館アリオス(福島県いわき市平字三崎1-6 TEL0246-22-8111)
9. 審 査 員 中学校 I 部、高等学校 I 部、大学の部、職場・一般の部
池 田 幸 広 (チューバ奏者、NHK交響楽団)
岩 本 伸 一 (サクソフォン奏者、洗足学園音楽大学教授)
小 串 俊 寿 (サクソフォン奏者、東京音楽大学教授)
高 山 直 也 (作曲家)
辻 功 (オーボエ奏者、洗足学園音楽大学教授)
並 木 博 美 (ホルン奏者、東京アートノームプラスギルド)
平 子 ひさえ (打楽器奏者、国立音楽大学講師)
10. 申込書類
 - (1) 参加申込書(様式No.1) 2部(原本1部、もう1部はコピー可)
※申込後の演奏者数や演奏曲目の表記などプログラム記載事項に関する変更はできません。
※演奏者数については、コンクール実施規定第6条をご確認ください。
 - (2) 自由曲のスコア第1ページのコピー 1部(曲名、作編曲者、出版社が分かるもの)
 - (3) ステージ配置図(様式No.2) 5部
※提出後変更の場合は、訂正版を5部作成し、大会当日参加団体受付に提出してください。
 - (4) 入場券及びプログラム申込書(様式No.3) 1部
 - (5) 諸経費「振込明細書」貼付用紙(様式No.4) 1部(※ 13. 諸経費 参照)
 - (6) 行動計画書(様式No.5) 1部
 - (7) 質問書(様式No.6) 1部(質問がある場合のみ)
 - (8) 入館者名簿(様式No.7) 1部(演奏者、指揮者、引率者、運搬補助員全員分)
 - (9) 健康観察表(様式No.8) 1人1部の提出 1部(演奏者、指揮者、引率者の一週間分の検温など)
 - (10) 演奏利用明細書(様式No.9) 1部
11. 申 込 先 〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町五反田55番地
福島県立いわき湯本高等学校内 小山田 浩

12. 締め切り 令和4年7月21日(木) 郵送 必着厳守 (FAX不可)

(1) 参加申込書(様式No.1)	2部
(2) 自由曲のスコア第1ページのコピー	1部
(3) ステージ配置図(様式No.2)	5部
(4) 入場券及びプログラム申込書(様式No.3)	1部
(5) 諸経費「振込明細書」貼付用紙(様式No.4)	1部
(10) 演奏利用明細書(様式No.9)	1部

令和4年8月3日(水) FAX必着(0246-42-2174)

(6) 行動計画書(様式No.5)	
(7) 質問書(様式No.6) (質問がある場合のみ)	
(8) 入館者名簿(様式No.7) 演奏者、指揮者、引率者、運搬補助全員分 参加当日 参加団体受付に提出	
(9) 健康観察表(様式No.8) 演奏者、指揮者、引率者全員分	

13. 諸経費

(1) 参加負担金

・中学校I部、高等学校I部、大学の部、職場・一般の部 25,000円

(2) 入場券 1,000円 未就学児の大ホールへの入場不可(母子室なし)

*ただし、入場券裏面に着席した座席などを記入し、退場時に受付で回収します。

- ・入場券をお持ちの方は、大ホール1,2階席へご着席ください。(1,2階席が満席になった場合は3,4階へもご案内します。)
- ・当日朝に演奏者数+指揮者+引率者のバッジ(2名分)を配付します。楽器運搬補助員は事前に提出する入館者名簿(様式No.7)に記載された人数分のみ、リボンを配布します。
- ・バッジを付けた演奏者、引率者、指揮者は、3,4階席に着席してください。滞在時間は長時間にならないようご配慮ください。また、満席になった場合は、入場券をお持ちの方が優先となりますのでご退席願います。一般入場者との接触を避け、必ずマスクを着用してください。また、退出の際は、入場口で配布される座席番号記入カードに必要事項を記載し受付に提出してください。
- ・運搬補助員はリボンをつけていても、客席に入場することはできません。ただし、入場券を購入することで客席でのご鑑賞が可能です。
- ・感染防止の観点から、演奏当日、入場券をバッジに交換することはしません。
- ・入場券は、まとめて参加団体に郵送します。
- ・入場券は前売りを販売後、その残数に応じ当日券を販売します。

(3) プログラム代 500円(消費税込)

- ・プログラムは各団体に5部進呈します。
- ・出演者分のプログラムは、大会運営上、購入にご協力願います。
- ・プログラムの当日販売は行いますが、事前申し込みにご協力ください。
- ・申し込まれたプログラムは当日、参加団体受付にてお渡しします。

14. 諸経費の振込

(1) 参加負担金・入場券代・プログラム代は、下記口座へまとめて振込み、振込明細書のコピーを貼付用紙に糊付けし提出ください。尚、振込の際は個人名ではなく、団体名でお願いいたします。

また、機械で処理されるため通帳上では団体名のすべてが印字されないことがありますので、福島県立、或いは〇〇市立等を除いた団体名(12文字以内の省略)でお願いします。

銀行口座	東邦銀行 桑折支店(店No.108)
口座番号	普通預金 497178
口座名	福島県吹奏楽連盟理事長 田母神 貞子(たもがみていこ)

(2) 著作権料と各団体への郵送料は、福島県吹奏楽連盟が負担します。

(3) 振込手数料は、各参加団体でご負担願います。

15. その他

【運営関係】

- (1) 本コンクールは、国から緊急事態宣言が発出された場合は中止とし、まん延防止等措置が発出された場合は無観客で開催します。その際、ライブ配信を実施し入場券の払い戻しはしませんのでご了承ください。
- (2) 大会事務局では、練習会場の斡旋は一切行いません。また、市教育委員会等の公共団体への問い合わせもご遠慮ください。

【演奏関係】

- (3) ステージ形態は、オーケストラピットをせり上げます。
 - (4) 感染拡大防止の観点から、自由音出し室を準備しません。
 - (5) チューニング室Aは大リハーサル室(本館5階)、チューニング室Bは中リハーサル室(本館3階)、チューニング室Cは小劇場(本館4階)です。時間厳守で移動を願います。また、チューニング室外や会場外での音出しはできません。なお、アリオスの現在の規定により、チューニング室C(小劇場)は、ステージ上の定員が53名までです。
 - (6) 感染拡大防止の観点から、楽器の積み下ろしや楽器移動の動線案内など生徒補助員による運搬補助はありません。各団体に運搬補助員(生徒や保護者)を確保してください。不明な点は、お近くのいわき支部役員に、ご遠慮なくお尋ねください。
 - (7) 楽器積み降ろし、運搬や移動のための運搬補助員(生徒・保護者)については、10名程度とします。なお、運搬補助員は、リボンで客席に入場することはできません。ただし、入場券を購入することで客席でのご鑑賞が可能です。
 - (8) 常設楽器はピアノ(下手側)のみとし、打楽器を含む全楽器は自団体に準備してください。また、1団体当たりの演奏とステージ転換時間の合計は15分です。感染防止対策にご協力いただきながら、速やかに自団体において全ての打楽器を運搬し、ステージ転換時間の短縮にご協力ください。
 - (9) 「ステージ上への反響台の持ち込み」については、東北大会に準じて以下のとおりとなります。使用が確認された団体については失格となります。ただし、小学生などが踏み台として使う台は規制せず、基本的にはハーブの台やコントラバスの台といった類を規制しております。「楽器とその演奏者の下に持ち込む台は認めない。また、楽器に対して直接触れて共鳴させたり、間接的に音の方向性を変化させたりするものも認めない。その他の事例については、事前に大会事務局に相談すること。」
 - (10) 平成26年度よりリコーダー・尺八について「原曲に指定のある場合は使用を認めるが、編曲の際は使用することができない。」という規定が全日本で加えられましたので、ご注意ください。
 - (11) 大会開催中の地震・火災等の災害時は、アリオススタッフおよび係員の指示に従ってください。
- ### 【鑑賞関係】
- (12) 本大会は東北大会予選を兼ねておりますので、未就学児の大ホールへの入場は固くお断りいたします。なお、母子室は準備しません。
 - (13) ホール内での録音・ビデオ撮影・写真撮影は禁止です。そのような機器を持ち込まれている方がおりましたら、受付係や会場係が一時お預かりします。なお、演奏中の写真撮影や録音録画は、当連盟指定委託業者が行います。
 - (14) 演奏後の集合写真撮影は、当連盟指定委託業者が行います。集合写真撮影時以外はマスクの着用をお願いします。また、館内の写真撮影などをご遠慮ください。特に、集合写真撮影場は参加団体受付付近であり、人が密集しやすいため足を運ばないようにお願いします。
 - (15) 当日入館される全ての方(演奏者、指揮者、引率者、運搬補助員、鑑賞者)は、入場時に検温を実施します。検温は、演奏者・指揮者・引率者・運搬補助員は参加団体受付(カンティーン)にて、鑑賞者は大ホール入り口(本館2階)にて実施します。発熱があるなど体調不良の時は入館できません。
 - (16) 引率者(引率できる方)は、事前に参加申込書に記載された学校関係者に限ります。

(17) 鑑賞者が退場する際、入場券の裏面に、団体名、氏名、着席した座席番号、大ホール滞在時間を明記したうえで、退館時受付にご提出をお願いします。鑑賞のマナーを遵守していただくと共に、感染拡大防止の観点から、一度着席した後の席の移動を禁止します。なお、一旦ホールの外に出た後の再入場はできません。外出券もありません。(ただし、新たに入場券を購入する場合はその限りではありません。)

【書類関係】

(18) 健康観察表(様式No.8)は、全て当日朝の検温まで記入し、入館者名簿(様式No.7)の記載順と同じ順にそろえた状態で、参加団体受付に提出してください。

(19) 各学校長、団体長に、案内状(招待状)を1枚郵送いたします。

(20) 二次案内で送付する「参加団体への連絡事項 当日の流れについて」と「参加各校の保護者の皆様へのお願い」をよくお読みください。

(21) ご不明な点がございましたら、大会事務局までご連絡ください。

【コロナ感染防止関係】

(22) コロナ感染陽性者や濃厚接触者は、出演および運搬補助はできません。また、感染者や濃厚接触者が確認された団体の参加については、団体長(校長)の判断に委ねるものとします。また、当日を含め開催日以前1週間以内に発熱がある団員(部員)がいた場合、団体長(校長)に参加についての可否の判断を仰ぎ、その旨を本大会事務局まで報告すること。来場後に発熱など急な体調変化が生じた場合は、参加を取りやめ速やかに退館すること。なお、大学及び職場・一般の部においては、良識ある判断を期待します。

(23) 当日に参加者の発熱や体調不良があった場合は、その団体の出場を認めません。コンクール参加前後においては、感染防止のための適切な行動をとるようお願いします。

(24) 参加に伴い宿泊をする場合、各団体の責任において判断してください。また、バスで移動する場合、車内の密環境を避けるよう努力してください。保護者や家族による送迎が可能な場合は、それも選択肢の一つです。

(25) 開会式や閉会式・表彰式は実施せず、審査結果については、該当部門の全団体の審査終了後に福島県吹奏楽連盟ホームページ上で発表します。

(26) 演奏以外の場面では、マスク着用をお願いします。また、互いの間隔は1mを目安として空けるよう留意し、会話の抑制に努めてください。そして、楽器やチューナーなどの貸し借りは行わないようにしてください。

(27) マスクや手袋、つば処理シートやごみ袋、消毒用アルコール(ウエットティッシュタイプ推奨)などは、各出演団体でご準備ください。なお、イスや譜面台は会場のものを使用してください。

(28) リハーサル室やステージ上での奏者間の間隔は1mを目安とし、使用品の管理やつば処理は各団体で行ってください。また、イスや譜面台の消毒作業等は、全団体の日程終了後に事務局係が実施します。なお、ゴミは各団体で責任をもってお持ち帰りください。

(29) 本大会終了後、各団体の出演者、指揮者、引率者について、1週間程度の健康観察を行ってください。感染者が出た場合、団体長(校長)に報告すると共に、福島県吹奏楽連盟事務局に連絡してください。

(30) インフルエンザ等の流行性疾患の演奏者をコンクールやコンテストに出場させることは、コンクール実施規定第9条「参加団体の資格に疑義があるときは、出場を停止または入賞を取り消すことができる。」の条文に含まれておりますのでご注意ください。

(31) 新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえた福島県吹奏楽コンクール実施のためのガイドライン(福島県吹奏楽連盟 令和4年6月4日発令)をご熟読の上、参加してください。

16. 大会事務局 〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町五反田 55 番地
福島県立いわき湯本高等学校内 小山田 浩
TEL 090-7938-5388 FAX 0246-42-2174